

2023年度 東京新聞主催 第20回新聞切り抜き作品コンクール 募集要項

※今回も、電子版(デジタル新聞)の利用を条件付きでOKとします(詳しいルールは下記)

主催	東京新聞(中日新聞東京本社)
対象	関東1都6県の小学生、中学生、高校生。 個人またはグループ(1グループは原則5人以内)で応募する。複数作品の応募は不可。
作品の 注意点	<ul style="list-style-type: none">・台紙は模造紙(約80センチ×約110センチ)を使用。縦横どちらも可。・台紙から記事がはみ出さないように。折り紙などで立体的に飾り付けた作品は不可。・台紙の裏側は四方の縁(ふち)を粘着テープで補強して破れにくくしてください。
使える新聞	<p>できるだけ東京新聞を使ってほしいですが、複数の新聞社の記事を見比べてつくと学びの質が高まります。子ども新聞もOK。 「使った新聞の名前」と「その記事の掲載日」を必ず明記してください。 (切り抜きを集めるときに記入しておくのがコツです) 記事のコピーは使わないこと。雑誌やインターネット記事も使用できません。 ネット上の絵や写真には著作権があるケースが多く、作品に使うのはやめましょう。</p> <p>【電子版の利用について】 タブレットなどで読めるデジタル新聞については「東京新聞電子版」に限り、以下の条件で使ってよいこととします。 ①紙の新聞の切り抜きを多く使ったうえで、一部に補完的に電子版から取り出して印刷した紙面イメージの切り抜き記事が使われている。 ②電子版から取り出した記事の切り抜きは、本文の文字の大きさが紙の新聞の記事本文の文字の大きさにできるだけ合わせて印刷されている。 ③電子版には検索機能があり有利なので、紙の新聞の切り抜きだけで作られた作品のほうが審査段階では高めに評価されます。</p>
ポイント	<p>大切なのは次の3点です。</p> <ol style="list-style-type: none">①メインの見出しに作り手のメッセージが込められているか②記事の分類はうまく工夫されているか③「まとめ」の文章がよく書けているか
応募方法	<p>応募用紙(応募シール)を東京新聞ホームページからダウンロードし、作品を四つ折りした裏面の隅に(広げなくてもだれの作品か分かるように)貼り付ける。 作品は原則として返却しません。 指導教諭の方は、制作指導した児童・生徒の数と指導上で工夫した点、苦勞した点、感想などを書き込んだりポート(形式は任意)をできるだけ添付してください。優秀な指導教諭を「いきいき学習賞」として表彰します。</p>
お断り	応募作品や入賞者名簿、写真などを東京新聞の紙面や電子媒体に掲載することがあります。その際、利用記事の権利関係の事情で一部を画像処理する場合があります。
締め切り	2024年1月12日(金) 当日消印有効
送り先 問い合わせ先	〒100-8505 東京都千代田区内幸町2-1-4 東京新聞 読者部 新聞切り抜き作品コンクール係 TEL 03(6910)2208 問い合わせはメールで nie@tokyo-np.co.jp へ。 FAXでの問い合わせは 03(3595)6935 へ。
表彰	<p>最優秀賞、優秀賞、入選(以上入賞)、努力賞、いきいき学習賞(指導教諭)を表彰するほか、応募者全員に参加賞を贈呈します。最優秀賞の受賞者発表は2024年1月下旬に東京新聞紙面で。全受賞者名は1月末までにまず公式サイトTOKYO Webで公表し、2月中旬に東京新聞の特集紙面で掲載予定です。</p> <p>上位入賞した児童・生徒を2月中に東京都内の会場にお招きして表彰する予定です。</p>